



22, 878/4, 516

他愛もない お話

$4,516 \times 16 \text{時間} = 72,256 \text{時間}$
しか無い

2028年までは、社長職継続

日々 8 時間仕事すると 8 年間で

2031(33)年までは、会長で伴走

15,488時間費やす。残56,768時間

56,768時間／16時間＝3,548日

9年後の夢に挑戦！！

夢（目標）を立てる為に、これから学ぶ ＝ 成長

何ができるか？

何がしたいか？

時間が刻々と過ぎて行く！

今から遅いか？

組織・社会の中での自分（成長）

今更！成長とは

ロータリーで学んだ事から

組織(地域・会社・団体 RC等)に働く私にとっては、
自らの成長は組織の使命と関わりがあると思う。

それは、仕事(活動)に意義ありとする信念や献身と深い関わり
がある。

自らの成長に責任を持つ者は、その人自身であって上司ではない。誰もが自らに対し、「組織と自らを成長させる為には何に集中すべきか」を問わないとアカンと思う。



自らの成果を上げる存在にできるのは、自分だけやろ。

対にではない。

従って、まず果たすべき責任は、自らの最高のものを引き出すことが大切。

それが自分のためである。

結局、人は、自らが持つものでしか仕事・活動ができない。



人に信頼され、協力を得るには、自らが最高の成果を上げていくしかない。

馬鹿な上司、馬鹿な役員、役に立たない部下についてこぼしても、最高の成果は上がらない。

害になっていること、変えるべきことを体系的に知るために、仕事・活動の上で互いに依存関係にある人たちと話をするのも、自らの仕事・活動であり、**責任**である。



交流は広まったが
成長はしていない。

成長 成功の鍵は、「責任」

自分に責任を持たせることである。

どんな事もそこから始まる。

大事なことは、地位でなく、責任である。

責任ある存在になるということは、

真剣に仕事に取り組むということであり、

成長の必要性を認識するということである。



責任ある存在になるということは、自らの総力を発揮する決心をすることである。

「違いを生み出すために、何を学び、何をすべきか」を問う。

むかし一緒に働いたある賢い人が、私にこう言った事がある。
「よい仕事をすれば、昇給させることにしている。しかし、昇給させるのは、自分の仕事のスケールを大きく変えた者だけだ」

成長するということは、能力を習得することだけでなく、人間として大きくなること。

責任に重点を置くことによって、より大きな自分を見られるようになる。

うぬぼれやプライドだけではない。誇りと自身である。
一度身につけてしまえば失うことのない何かである。

目指すべきは、
外なる成長であり、内なる成長である。

何となく実感として！

生きている実感＝夢中！！

目的志向＝「何の為に？」 事実志向＝「ほんまか」

当事者意識＝「自分がやらずに誰がやる。」

＊ 夢中になれる時を重ねて、力を付けて行く

- * ロケーションを読む
自分の周り(存在している)の状況を正確に把握する。
- * コミュニケーション
意思統一を図る
- * フィジカル能力
持久力と回復力
- * 技 術
テクニック
- * メンタル
強さが必要



これからの 9 年間で成長して、
ほんまにやりたい事 夢＝目標
を描いて晩年に臨みます。

毛髪が尽きるまで！！